



NIEフォーラム開催

NIEとは“Newspaper in Education (教育に新聞を)”の略で、学校教育で新聞を教材として活用する取り組みを指します。



首里高校は「NIE実践指定校」に指定されていることから、11月27日(木)、本校にて県立高校としては初となるNIE実践フォーラムが開催され、多くの参加者をお迎えしました。

当日は、本校教員による「SDGs」「防災はがき新聞」「子ども新聞を活用した平和学習」「基地問題を伝える『ことば』」の公開授業が行われ、その後の全体会では、NIEアドバイザーの先生方より授業の振り返りと講評をいただきました。

公開授業を担当した金城・浅沼・伊波・赤嶺の四名の先生方、そして貴重な機会を提供くださった沖縄県NIE推進協議会の仲村守和会長に、心より感謝申し上げます。

クッキング部全国優勝!



中高生が料理を通して楽しさや喜びを感じ、家庭の食文化を未来へつないでいくことを目的とした第13回「ジュニア料理選手権」最終審査が、11月30日(日)に東京で開催されました。

審査の結果、団体部門・高校生の部で本校クッキング部の佐久川留嘉さん(鏡原中)、平良帆乃美さん(浦添中)、親川柚夕さん(西原東中)、平美咲さん(小禄中)の「宝励包子(ホーレーパオズ)、来間築く匠へー首里城修繕に挑む宮大工さんへの労いの一品」が見事グランプリを獲得しました。



卒業献血が行われました



科学技術がいくら進歩しても、血液は人工的に作り出すことができません。また、若い頃の献血経験は生涯献血率の向上にもつながるとされています。今回の献血にご協力いただいた皆さん、そして沖縄県赤十字血液センターの皆さま、さらに担当してくださった三学主任の比嘉先生に深く感謝申し上げます

昨年からは、授業と並行して実施したことから、スムーズに献血できるようになり、今年も受付者数11名、実際に献血した人数は89名で、3年生を中心に多くの生徒と職員が協力してくれました。



新聞スクラップコンテスト

第15回沖縄県新聞スクラップコンテストの表彰式が、11月23日(日)にタイムスホールで行われました。このコンテストは次世代を担う子どもたちが新聞に触れることを通じて、読解力や考える力、書く力を高めるとともに、社会とのつながりを育むことを目的として行われています。



首里高校では3年倫理の授業で取り組んでいますが、今回、1位の県知事賞に金城羽妙さん(金城中)、2位の県PTA連合会会長賞の切り抜き部門に我如古来実さん(鏡原中)、同・新聞感想文部門に中村明香峯さん(西原東中)、3位の沖縄タイムス社社長賞に高江州真那さん(神森中)が選ばれ、その他多くの生徒が優秀賞・優良賞・佳作を受賞しました。

新聞から得た情報を自らの力として活用する能力は、今後の社会で必ず役立ちます。ご指導いただいた地歴公民科の先生方と入賞者の皆さんに拍手を送ります。